

議論の中から新発見

学校内ネットワーク整備 ひとり1台のタブレット活用へ

小・中学校で、情報端末（タブレット）をひとり1台配備して授業に活用できるように、学校内に通信ネットワークを整備します。

一般会計補正予算

小学校GIGAスクール事業 2億5千678万4千円
中学校GIGAスクール事業 1億2千797万3千円
（繰越明許で新年度へ）

Q 教育への具体的な導入方法は。

A 令和2年度に小・中学校全校に校内ネットワーク整備を行う。端末は、段階的にひとり1台



▲学校の授業で活用されているタブレット

の環境整備を目指す。教育への導入については、インターネットの利用や動画の活用などが考えられている。

Q 端末の使用管理をどうしていくのか。

A 端末管理については、教室にキャビネットを設置し、終了後はキャビネットへ収納、充電、保管することになる。

Q 主な経費の内訳は。

A 消耗品は、小学校では端末の保護ケースや画面保護フィルム。中学校では端末の画面保護フィルムのみ。ソフトウェア使用料は、端末の管理ソフト、コンテンツファイル、個別学習ソフト、共同学習ソフトの使用料。ネットワーク整備は、ネットワーク回線、無線機器、端末を収納・保管するキャビネット。

Q 端末の購入台数は。

A 小学校は、5・6年生に1065台、中学生は、1年生515台を整備する。

解約金の額の決定 （佐屋・佐織 デイサービスセンター）

令和元年度で、市が業務委託していたデイサービス事業を廃止しました。入浴機器等は、リース契約物品のため契約解除に伴う解約金（佐屋359万8560円、佐織983万6760円）を支払うことになりました。佐屋・佐織それぞれのリース物品の契約期間、解約期間、リース金額は次の一覧表のとおりです。

	リース物品	契約期間	解約期間	月額リース金額
佐屋デイサービスセンター	入浴機器一式	平成24年4月～10年間	36か月	9万9600円
佐織デイサービスセンター	座浴	平成24年3月～10年間	24か月	7万9890円
	座浴チェア	平成27年5月～7年間	26か月	1万5120円
	寝浴一式	平成28年10月～10年間	79か月	8万5320円